



長野県宝建物全焼！

__西日本防災システム

2017 09 08

長野県の歴史的な建造物が全焼 原因は！

NBS 119

9月6日午後7時頃、長野県千曲市八幡にある歴史的な神主屋敷**松田館**から出火し、県宝に指定されている主屋と齋館のほか計5棟、延べ**550㎡**が全焼したようです。

千曲署によりますと、市教育委員会から依頼を受けた67歳の男性が出火当時、**火**を使って**スズメバチの巣の除去作業**をしていたそうです。男性は「ハチの巣を駆除するために火を使っていたら引火した」と話していて、署はこれが出火原因とみて調べています。

千曲市歴史文化財センター職員が5日、主屋の軒下に直径約50センチのスズメバチの巣を発見。市教委を通じて、男性に駆除を依頼していたそうです。男性は出火当時、煙幕と可燃性の殺虫スプレーを用いて駆除作業をしていて、煙幕から飛び散った火が、殺虫スプレーに引火し、主屋の屋根に燃え移ったと話したそうです。男性は去年も敷地内でハチの巣を除去していたそうです。

このような害虫駆除に係る火災は年間を通じて数件発生しています。どうか御注意を！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 